

【質疑応答】	
質問者① 工事車両の通行にかかる渋滞対策について	
(質問)	工事箇所への進入路として本町宝塔寺線を利用するとのことだが、現在、非常に交通量が多く、路線バスも走っている。特にフジのポイントカードのサービスデーは、フジの交差点から朝美踏切を超えて渋滞が発生しており、工事車両の通行が重なれば、さらに渋滞すると思われるが、何か対策は考えているか。
(回答)	今回ご説明した愛光工区では、工事車両の通行ができる道路が本町宝塔寺線しかありません。作業時間は朝8時から18時頃の前定で、現場作業員の通勤、帰宅もこれに合わせた時間帯となります。作業中は工事箇所の出入口に誘導員を配置して、資材や生コンなどの搬入時にも渋滞がひどくならないよう対応したいと考えています。また渋滞の状況によっては、曜日や時間帯を調整するなど可能な限り周辺に迷惑がかからないよう配慮させていただきます。
(質問)	この工事によって生活環境が大きく影響を受けると思われ、町内会でも説明会を開催する予定であるが、今日の説明では、いつ、どのような影響があるのかが分からず、町内会で周知ができない。住民にもよく分かるような内容で説明してもらいたい。
(最後の※で回答)	
質問者② 苦情の窓口、説明資料について	
(質問)	高架橋工事にかかる要望や苦情はどこが窓口となるのか。
(回答)	要望や苦情などについては、事業の施行主体である愛媛県が窓口となります。次第に連絡先（愛媛県中予地方局建設部鉄道高架課）を記載しております。
(質問)	防塵対策や宮前川の土砂撤去時の濁水処理などの説明がなく、資料も小さく分かりにくい。説明や資料の工夫をしてもらいたい。
(回答)	申し訳ございません。今後、説明、資料とも工夫させていただきます。
(質問)	本日出席していない人へ説明会の内容を周知しないのか。
(回答)	前回の説明会と同様に、本日の質疑応答や配布資料について、地区代表者の方と相談して周知させていただきます。
質問者③ 基礎杭の工程、宮前川の改修について	
(質問)	私たちは専門家ではないので、いつから始まっていつ終わるのか、安全対策や騒音対策はどうかなど、住民が安心できるような内容を教えてほしい。
(回答)	説明が分かりづらく申し訳ありません。今回は平成30年8月まで実施する「愛光工区その1」工事の施工計画を説明させていただきました。平成30年8月以降も「その2」「その3」「その4」工事において、基礎杭の打設や鋼矢板の圧入など振動や騒音が発生する作業は、場所を変えながら継続的に続きます。これらについては、施工計画が定まった後、改めて説明させていただきます。
(質問)	味酒踏切の付近では、年に1回程度洪水が起きて、70軒程度トイレが使えなくなることがある。宮前川に流れる水路がクランク状で、逆勾配になっていることが原因と思われるが、この水路は改修されるのか。
(回答)	宮前川について、高架橋及び側道が交差する部分を高架事業に併せて改修しますが、そこから上流部分は、今のところ計画断面や改修時期は未定であり、高架事業に併せて改修する予定はありません。 ご質問の水路のうち、高架橋工事に影響する範囲は改修します。(今回記載)

質問者④ 工事による日常生活への影響について

(質問) 愛光工区の中にある生活道路や通学路となっている3つの踏切(味酒、萱、朝美)が、いつ、どのように通れなくなるのかを教えてください。日常生活にどう影響があるのかわからない。

(回答) 味酒踏切については、当面(1年程度)影響はありませんが、宮前川や水路の改修にかかる工事が始まれば、以降2度の交通切替を予定しています。最初の切替えでは踏切位置が南側へ少し移動するだけですが、2度目の切替えでは、踏切位置が更に南側へ移動するとともに、ボックスカルバートの中を歩行者のみが通行することとなります。なお、車両は通行できなくなりますので迂回をお願いします。朝美踏切については、工事車両の進入口と近接し工事が始まると影響が考えられますが、可能な限り周辺に迷惑がかからないよう配慮させていただきます。また、朝美踏切と萱踏切では、道路上に鉄道橋を施工するため通行制限をかける必要があり、数日の夜間作業などを想定しています。いずれにしても、通行制限にかかる具体的な工程が決まりましたら改めてご説明いたします。

質問者⑤ 朝美踏切から南側区間の工事について

(質問) 今回、愛光工区の説明会ということで集まっているが、朝美踏切から南側の区間については別途説明されるのか。

(回答) 朝美踏切から南側については、現時点では着工時期が決まっていないため、今後、愛光工区と同様に説明会をさせていただく予定です。

(質問) 平成36年度完成というのは、高架区間全体が完成するということか。

(回答) JR松山駅付近連続立体交差事業全体の完成予定を平成36年度としています。

質問者⑥ 仮囲いの設置範囲について

(質問) 防音・防塵など環境対策として、高さ2mの万能塀を設置することだが、設置範囲はどこまでか。

(回答) 踏切部分を除き、高架橋一般部のすべての範囲に設置します。

質問者⑦ 朝美踏切から南側区間の工事について

(質問) 辻町に住んでいるが、辻町付近の工事は愛光工区が終わってからのになるのか。

(回答) 今回着手するのは朝美踏切付近から北側であり、南側については具体的な着工時期が決まっていないため、着工時期の目途が立てば別途説明させていただきます。

(質問) なぜ着工時期が決まっていないのか。愛光工区と同じような時期に完成するのか。

(回答) 南側区間も朝美踏切付近を進入口とする予定であり、朝美踏切に施工する鉄道橋(朝美架道橋)との調整が必要となることや、愛光工区の工事車両との輻輳を避けることなどで着工時期を調整しているところです。なお、愛光工区は宮前川の改修を伴い、工期が約6年と長期にわたるため早めに着手しますが、朝美踏切から南側区間は、高架橋一般部であり愛光工区ほど工期を要しないことから、追って着手しても愛光工区と同時期に完成する予定です。

(質問) 工事着手までは、工事による影響はないのか。

(回答) 朝美踏切では、今回工事で南側にも一部橋脚を施工しますので、その部分では影響がありますが、それより南側ではこれまで通り影響はありません。

※説明会の開催結果報告と追加資料について(県)

本日の説明では、平成36年度までの工事全体を把握していただきたく多岐にわたる説明となってしまう、踏切の通行制限や騒音・振動の発生する工事がいつから始まり、いつまでかかるかなどの説明が不足していたことなど、我々の配慮が足りなかったことをお詫びします。

まずは、本日説明会の開催結果と併せて、愛光工区の概ねの施工時期と場所、通行制限の時期などについてお知らせさせていただきたいと思っております。

また、例えば半年に1回程度の頻度で、工事内容のほか通行制限や夜間工事の具体的な時期など、もう少しきめ細かな情報の提供も検討したいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。